

記者提供資料	平成 30 年(2018 年) 1 月 10 日
問い合わせ先	消防本部警防課 (担当: 谷澤・藤原)
	078-918-5271 (ダイヤルイン) 内線 7461

## 報道機関 各位

### 遠距離大量送水訓練を実施します

#### 1 目的

近年、発生が危惧されている南海トラフ大地震は、明石市内においても甚大な被害を及ぼすことが懸念されています。

この遠距離大量送水システムは、地震で消火栓が使えなくなったとき、河川や海から毎分 2000ℓの水を 1 km先まで送水することができます。

来たるべき地震に備えて、明石市消防本部では 1.17 (1月17日) に下記のとおり訓練を実施します。

#### 2 日時

平成 30 年 1 月 17 日 (水) 14 時 00 分～16 時 00 分

(荒天、災害出動による訓練の中止は消防署で判断します。)

#### 3 場所

明石市魚住町金ヶ崎 780 番地の 5 J A兵庫南魚住ライスセンター

#### 4 訓練車両及び参加隊

指揮隊 (指揮先行車 : 3 名)

明石隊 (水槽付消防ポンプ自動車 : 4 名)

明石救助隊 (Ⅲ型救助工作車 : 5 名)

特災隊 (多目的災害対応コンテナ車 : 2 名)

二見分署隊 (Ⅱ型化学消防ポンプ自動車 : 4 名)

5 台 1 8 名

#### 5 訓練内容

多目的災害対応コンテナ車からハイドロサブ(油圧駆動高落差揚水大量送水システム)を離脱し 150mmホースを延長する。

その後、150mmホースから 65mm水管にホース口径を変換し、放水銃(クロスファイヤー) 1口と無反動ノズル 2口から放水を実施する。